

のどの痛み・せき
発熱に

生薬配合かぜ薬

カゼキリGO

第②類医薬品



10カプセル入

製造販売元 丸太中嶋製薬株式会社
奈良県御所市今住170

TEL 0745-67-0006

効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和。

用法・用量

15歳以上…………… 1回 2カプセル
 12歳以上15歳未満 1回 1カプセル
 1日3回、食後なるべく30分以内に服用する。
 なお、12歳未満の小児は服用しないこと。

成分・分量 1日量（6カプセル）中

アセトアミノフェン……………	760mg	ゴオウ……………	3mg
無水カフェイン……………	75mg	キキョウ末……………	400mg
dℓ-メチルエフェドリン塩酸塩……………	60mg	ショウキョウ末……………	400mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩……………	7.5mg	ジリュウ乾燥エキス……………	60mg
ジヒドロコデインリン酸塩……………	18mg	(原生薬換算量 462mg)	

添加物としてバレイショデンブ、ゼラチン、酸化チタン、ラウリル硫酸ナトリウムを含有する。

注 意

- 1.次の人は服用しないこと。
 (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。(3)12歳未満の小児。
- 2.授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること。
- 3.服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと。
- 4.服用が適さない場合があるので、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
- 5.小児の手のとどかない所に保管すること。
- 6.服用に際しては、説明文書をよく読むこと。
- 7.直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

副作用被害救済制度

☎0120-149-931

10カプセル入 ¥ 1,000+税

配置期限



カゼキリGO 使用上の注意



してはいけないこと

【守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。】

- 次の人は服用しないでください。
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - 12歳未満の小児。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。
 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
 (眠気等があらわれることがあります。)
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
- 服用前後は飲酒しないでください。
- 長期連用しないでください。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3)高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 高熱、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病
 胃・十二指腸潰瘍、緑内障機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止しこの説明文書及び外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状	関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消化器	吐き気、嘔吐、食欲不振	泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下		

<裏面に続く>

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(ステイアブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書及び外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。便秘、口のかわき、眠気
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書及び外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

<保管及び取扱い上の注意>

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)本剤は使用期限内に服用し、期限を過ぎたものは服用しないでください。

<お問い合わせ先>

製造販売元 丸太中嶋製薬株式会社
奈良県御所市今住 170 TEL 0745(67)0006